

令和 2 年度

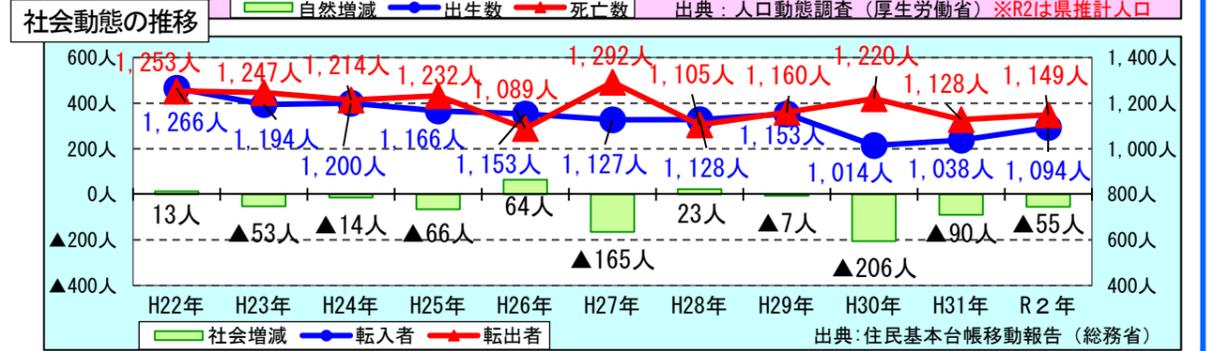
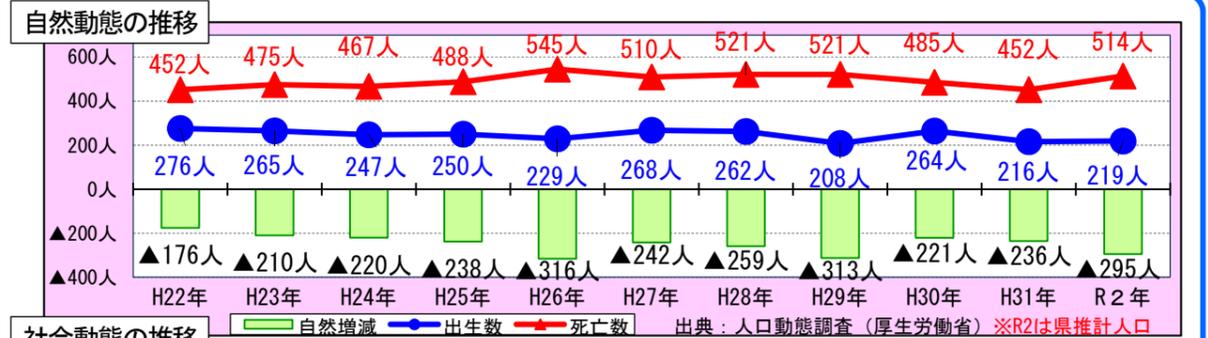
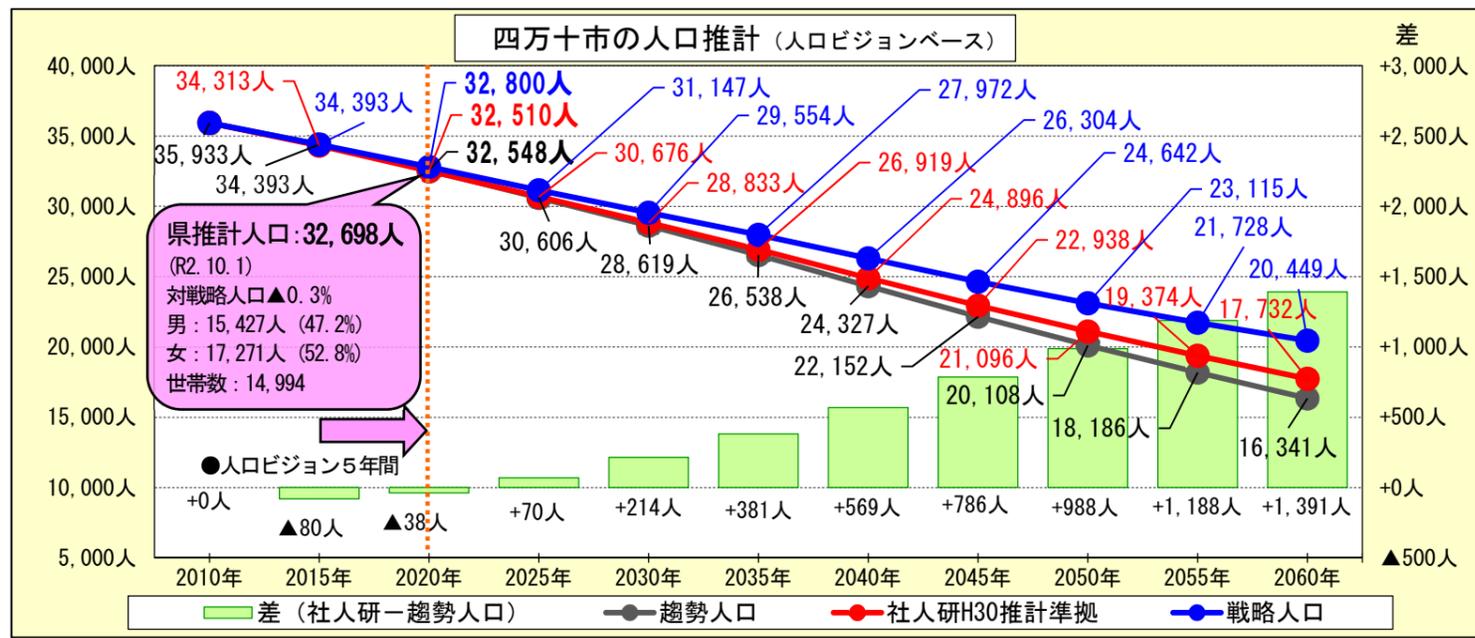
第 2 回四万十市産業振興計画フォローアップ委員会



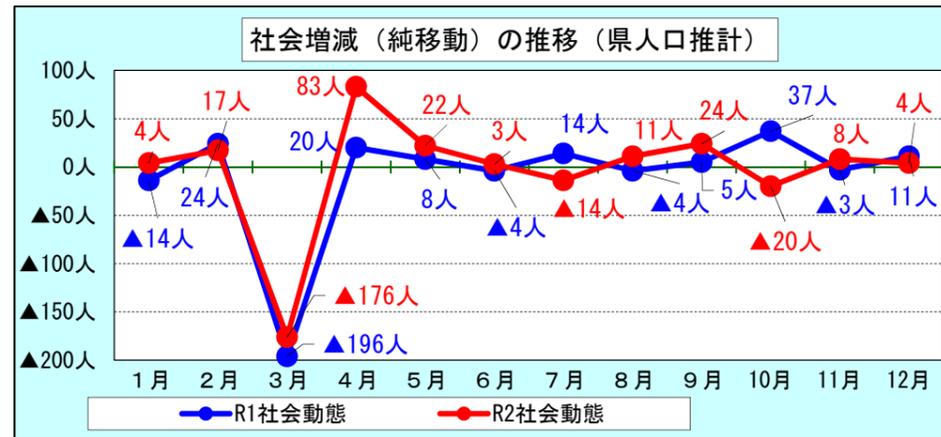
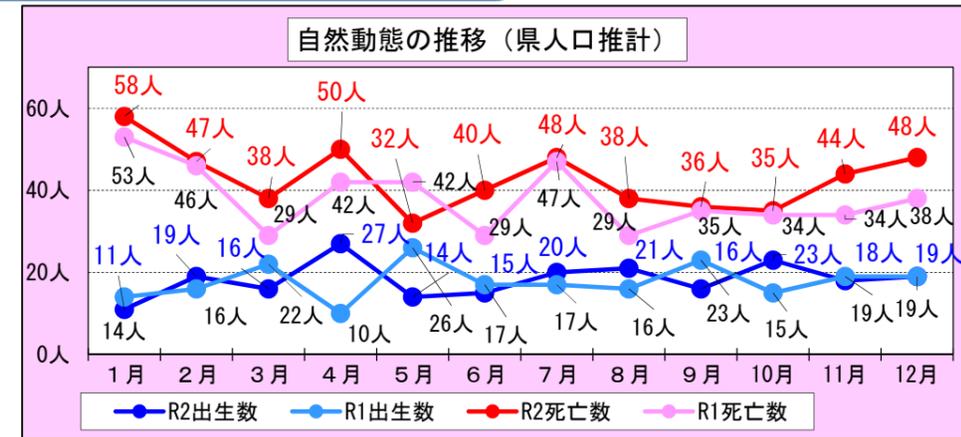
- 1 四万十市の人口について
- 2 四万十市の産業状況等
- 3 令和 2 年度各産業分野の動き
- 4 KPI の追加について

1 四万十市の人口の状況

1 四万十市の人口



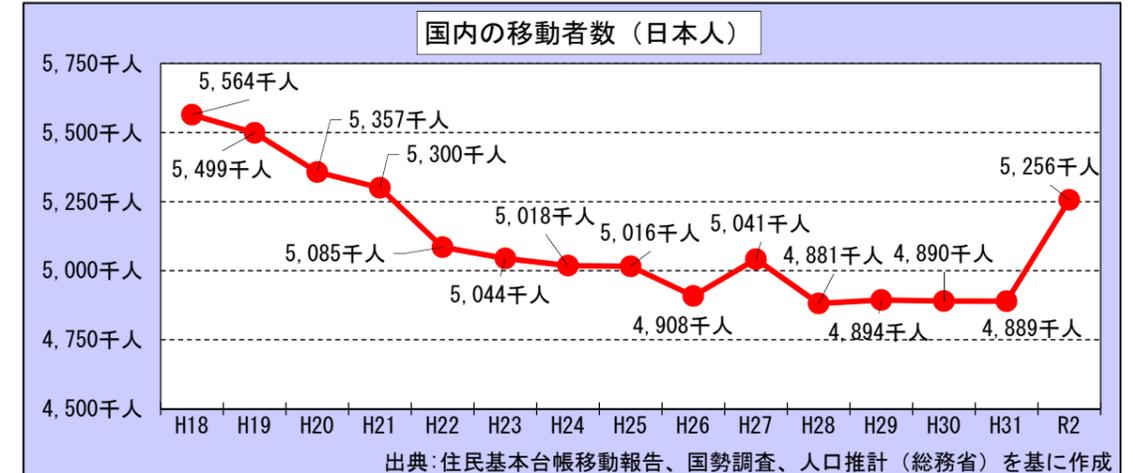
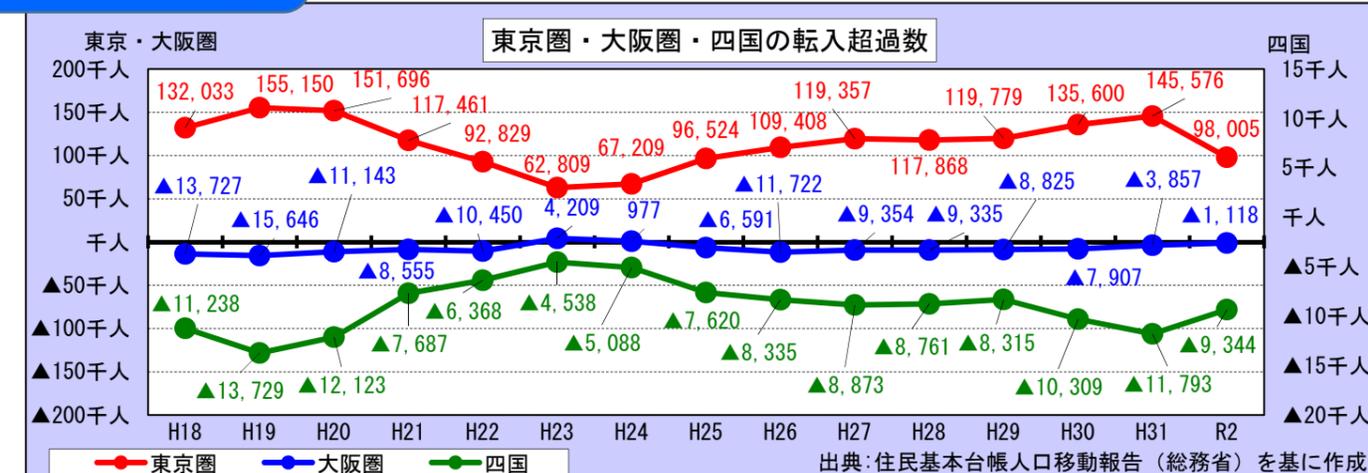
2 人口動態の比較 (R1-R2)



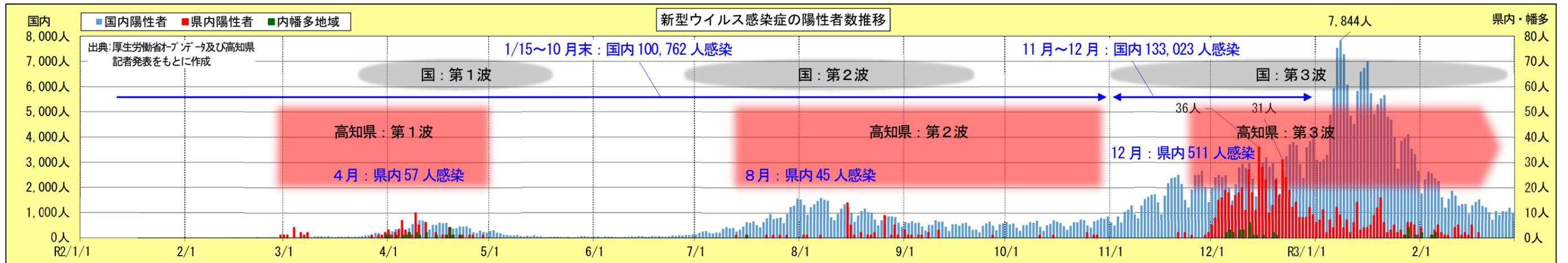
3 移住の状況

	H25	H26	H27	H28
移住相談数	66件	107件	139件	192件
移住世帯数	10組 (17人)	6組 (10人)	25組 (54人)	31組 (47人)
	H29	H30	H31	R2 (1月末)
	205件	200件	194件	91件
	29組 (54人)	31組 (49人)	29組 (44人)	22組 (39人)

4 国内の移動等



2 四万十市の産業状況等①（新型コロナウイルス感染症の影響）

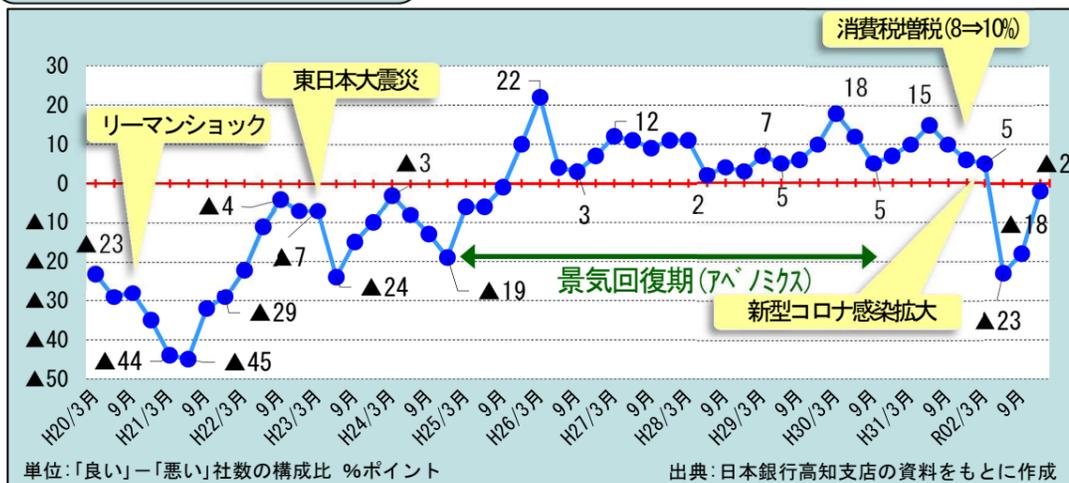


コロナの波（県の見解）
第1波 R2/2/29~R2/4/29
陽性者74人
第2波 R2/7/13~R2/10/28
陽性者70人
第3波 R2/11/21~

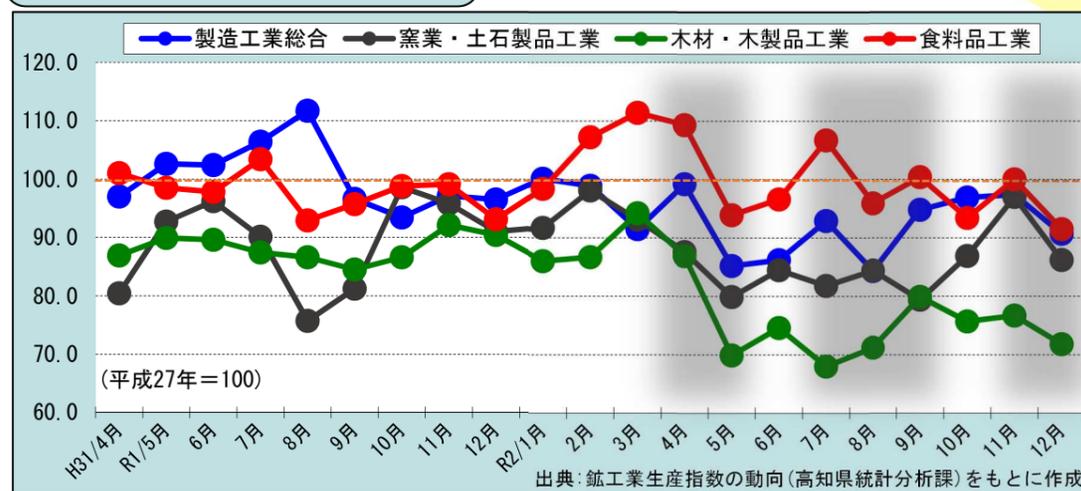
主な出来事



業況判断 D.I.（全産業：高知県内）



高知県鉱工業生産指数（季節調整済指数）



県内の経済概況（前年同月比）

出典: 高知県の経済概況から消費を抜粋

		R2/2	R2/3	R2/4	R2/5	R2/6	R2/7	R2/8	R2/9	R2/10	R2/11	R2/12
百貨店・スーパー販売額	衣料品	▲6.8%	▲37.6%	▲68.6%	▲43.1%	▲6.0%	▲9.6%	▲15.7%	▲36.5%	▲7.9%	▲23.0%	▲28.2%
	飲食料品	5.20%	0.30%	1.00%	2.70%	3.10%	1.60%	2.30%	4.80%	0.90%	1.00%	▲0.9%
コンビニエンスストア販売額		5.20%	▲4.9%	▲11.3%	▲10.1%	▲2.7%	▲4.0%	▲3.7%	▲0.6%	▲2.4%	11.30%	▲0.6%
家電大型専門店販売額		12.70%	▲5.5%	▲6.3%	22.40%	39.90%	5.80%	15.50%	▲36.2%	46.20%	27.30%	20.10%
ドラッグストア販売額		17.10%	12.60%	16.00%	12.70%	13.10%	7.80%	11.70%	▲5.2%	12.10%	11.00%	13.60%
ホームセンター		9.50%	3.40%	8.50%	19.30%	23.70%	14.30%	15.50%	▲7.2%	20.20%	9.70%	19.00%
新車登録・届出台数		▲14.7%	▲2.0%	▲35.9%	▲56.0%	▲14.8%	▲14.0%	▲16.2%	▲17.3%	31.00%	16.70%	11.10%
主要観光施設入込客数		14.30%	▲48.1%	▲89.5%	▲89.7%	▲50.1%	▲24.9%	▲25.3%	▲13.0%	▲14.2%	2.00%	▲22.8%
有料道路利用実績		2.70%	▲16.4%	▲37.2%	▲42.3%	▲14.9%	▲11.9%	▲14.3%	▲9.7%	▲5.2%	▲6.3%	▲16.4%

2 四万十市の産業状況等②（新型コロナウイルス対策予算）

● 四万十市における新型コロナウイルス感染症対策の概要（市財政課作成）

総事業費

55億 638万円

うちR3年度当初予算
3億 635万円

IV 強靱な経済構造の構築・・・新しい生活様式に対応した環境の整備 事業費4億6,872万円

- ・“GIGAスクール構想”の加速化
児童生徒一人1台端末整備
- ・高度無線環境整備
光ファイバー網整備
- ・契約管理等システム導入
- ・マイナンバーカード交付
- ・まちバスキャッシュレス端末整備
- ・庁舎Web会議環境整備
- ・庁舎分散勤務用執務室整備

〔R3年度当初予算〕

- 新 行政デジタル化推進
- 新 Web会議環境整備

III 経済活動の回復・・・街の賑わい、地域経済の再活性化 事業費4億7,209万円

- ・事業持続化応援金（第1次～3次産業）
- ・中小企業振興資金（感染症対策特別分）
- ・商店街等活性化事業
- ・販売促進事業
- ・マイナンバーカード普及促進
- ・観光施設等緊急整備
- ・高知県ゆず振興対策
- 新 集出荷施設等緊急整備
- ・旅行キャンペーン
“泊まって使えるクーポン”
- ・GoToトラベル地域クーポン
登録申請等サポート事業

〔R3年度当初予算〕

- 新 まちなかにぎわい創出事業
- 新 地域産品販売促進事業
- 新 屋外観光施設整備

II 雇用の維持と事業の継続・・・暮らしを支え、雇用・事業を守る 事業費38億4,909万円

- ・特別定額給付金
- ・子育て世帯臨時特別給付金
- ・ひとり親家庭支援給付金
- ・子育て世帯応援給付金（市単）
- ・妊婦特別給付金
- ・住居確保給付金
- ・自立相談支援体制強化
- ・休業要請協力金
- 新 営業時間短縮要請対応臨時支援金
- 新 営業時間短縮要請追加協力金
- ・放課後等学習支援
- ・スクールサポートスタッフ配置
- ・学校臨時休業対策（給食食材納入事業者支援）
- ・保育所保育料、給食費の減免
- ・市民病院経営安定化支援
- ・鉄道運行支援
- ・国民健康保険等被用者への傷病手当支給
- ・国民健康保険料、介護保険料等の減免
- ・固定資産税の減免
- ・地方税等の徴収猶予

I 感染拡大の防止・・・市民の命と健康を守る 事業費7億1,648万円

- 新 新型コロナウイルス
ワクチン接種体制確保
- 新 感染症検査キット購入支援
- ・マスク10万枚配布
- ・市民啓発、広報活動
- ・公共施設等感染防止対策
- ・保育所等感染防止対策
- ・小中学校感染防止等対策
- ・中学校空調設備整備（スロットクーラー）
- 新 小中学校空調設備整備
- 拡 小中学校トイレ洋式化
- ・西中学校統合改修（トイレ・空調）
- ・子ども・子育て支援等感染防止対策
- ・避難所感染防止対策
- ・と畜場空調設備整備
- ・市民病院、診療所感染防止対策
- ・医療従事者等への慰労金給付
- ・市民病院医療従事者への特殊勤務手当

〔R3年度当初予算〕

- 新 新型コロナウイルス
ワクチン接種
- 新 小中学校感染防止対策
- 新 教員研修環境整備
- 新 観光施設感染防止対策
- 新 子育て支援センター感染防止対策
- 新 防災センター感染防止対策
- 新 幡多地方公設卸売市場感染防止対策
- 新 情報発信体制整備
（公式HPリニューアル）
- 中小企業振興資金
（感染症対策特別分）

※R2予算の新は3月補正で新規追加、拡は3月補正で事業拡充

2 四万十市の産業状況等③【R2産業振興関連の主な新型コロナウイルス対策事業】

フェーズⅠ 感染拡大の防止
【市民の命と健康を守る】

フェーズⅡ 雇用の維持と事業の継続
【暮らしを支え、雇用・事業を守る】

フェーズⅢ 経済活動の回復
【街の賑わい、地域経済の再活性化】

フェーズⅣ 強靱な経済構造の構築
【新しい生活様式に対応した環境の整備】

Ⅱ 雇用の維持と事業の継続：34億9,690万円

	事業名	実施期間	支給額等	申請件数等	支給額等	備考
1	市休業要請協力金	5/1～6/15	10～20万円	432件（458店舗等）	48,200,000	
2	県休業要請等協力金	5/1～6/15	県20万円、市10万円	289件	市負担分28,900,000	
3	特別定額給付金	5/20～8/20	家計支援のため市民1人10万円を給付	16,645世帯	3,342,800,000	
4	営業時間短縮要請対応臨時支援金	R3/2/22～4/30	県の時短縮要請等による県給付金に上乗せ給付（法人20万円、個人10万円）	500件	60,000,000	予算ベース
5	営業時間短縮要請追加協力金	R3/2/22～3/31	県の時短縮要請協力金を受けて大きな影響を受けた事業者に上乗せ給付（前年同月事業収入等により10万円若しくは20万円）	110件	17,000,000	予算ベース

Ⅲ 経済活動の回復：6億7,102万円

	事業名	実施期間	支給額等	申請件数等	支給額等	備考
1	中小企業振興資金制度特別分	5/15～3/31	融資枠3億円（1企業1千万円以内）	50件	融資額299,300,000 利子補給等5,085,000	利子補給等後年度負担 26,006千円
2	商店街等活性化事業費補助金	6/1～3/31	事業内容により10～100万円 補助率9/10以内	28件	18,888,000	2月上旬時点
3	市事業持続化応援金（3次産業）	6/8～7/10	法人10～20万円、個人5～10万円	606件	66,300,000	
4	ENJOY！はた旅クーポン	8/1～1/31	幡多地域500円×10万枚（1泊5千円のクーポン） 四万十市（500円×39,770枚の割当）	四万十市で 45,462枚使用	22,731,000	2月上旬時点
5	販売力パワーアップ事業費補助金	8/17～3/31	事業内容により50～100万円 補助率9/10以内	ECサイト作成等26件 商品開発等30件 県外商談会等4件	24,413,000	2月上旬時点
6	市事業持続化応援金（1産業）	8/28～10/30	品目等により5～20万円	89件	8,970,000	
7	1次産業販売促進支援事業費補助金	8/28～3/31	50万円 補助率9/10以内	11件	7,157,000	
8	市事業持続化応援金（2次産業）	9/1～9/30	法人10～20万円、個人5～10万円	35件	4,550,000	
9	GoToトラベル地域クーポン登録申請等サポート事業	11/4～2/28	地域共通クーポン登録店の増加と登録業務の支援等を実施（委託先：中村商工会議所）	—	1,470,000	委託料
10	四万十市クーポン	R3/1/1～6/30	市内1泊5千円のクーポン（500円×20万枚）	200,000枚発行	100,000,000	発行枚数
11	高知県ゆず振興対策	9/3～3/31	需要拡大緊急対策事業（販促用果汁スティック製造、PRパンフ・動画作成、商談会など）を実施	—	265,000	高知県ゆず振興対策協議会
12	観光施設等緊急整備（繰越）	R3年度整備	自然体験型観光拡大のため新たな自然体験メニューの設備を整備（SUP、ライフジャケット）	—	4,646,000	かわらっこ
13	集出荷施設等緊急整備（繰越）	R3年度整備	新たな生活様式に対応する農産物の流通販売体制を維持・強化するための集出荷施設等の整備を補助（補助率9/10）	—	7,254,000	JA高知県 大葉自動包装機整備
14	マイナンバーカード普及促進事業	カード受付期間 R3/1/4～3/31	デジタル社会の基盤となるマイナンバーカード普及と域内消費を促すためマイナンバーカード取得者に地域振興券5千円分（500円×10枚）を配付	200,000枚発行	100,000,000	予算ベース 地域振興券使用期間 1/15～6/30

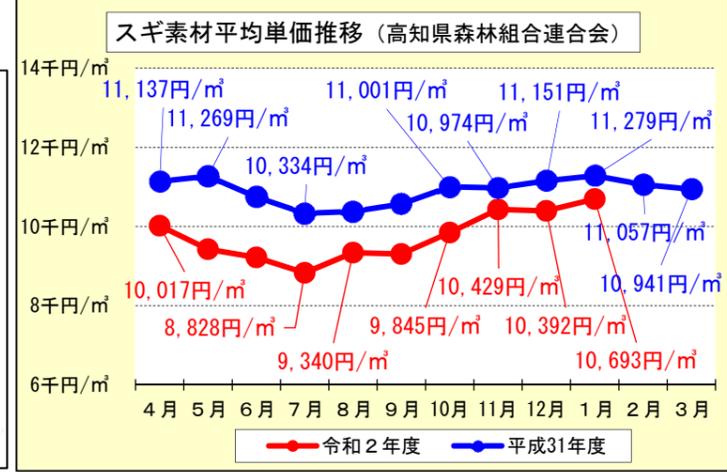
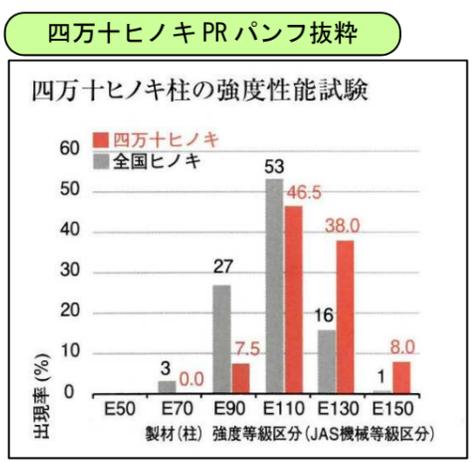
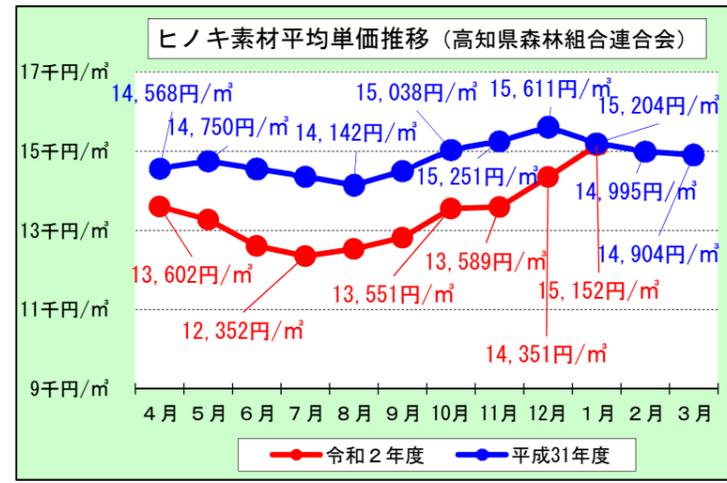
※事業実績は、2月上旬までの状況についてとりまとめ

3 令和2年度各産業分野の動き（主なもの）

分野	令和2年度	令和3年度																																							
農業分野	<p>1 産地としての維持・強化【P.7】</p> <p>(1) ぶしゅかんの産地化づくり【農 AP1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶしゅかん産地化推進事業委託【地方創生】 ぶしゅかん生産量：H31:21t → R2:26t 生産者への栽培指導、苗木供給体制の構築、販促活動など <p>(2) 栗の産地再生【農 AP3】</p> <ul style="list-style-type: none"> 栗暮プロジェクト【地方創生】 西土佐橋地区実証農園運営、水田を栗園に転換（R2:1.56ha、H31からの合計:2.96ha） 苗木補助1,000本見込み、農業公社充電式電動ハサミ3台導入（県地域営農支援事業） <p>(3) 米ナスの振興【農 AP4】</p> <ul style="list-style-type: none"> PRポスター作成、米ナススタンプラリー、新メニュー開発セミナー（西土佐地域産業振興推進協議会） <p>(4) 有望品目の産地強化【農 AP5】</p> <ul style="list-style-type: none"> わさび実証実験の継続：生産したわさびの食味アンケート調査を実施 ショウガ栽培実証栽培（西土佐農業公社）、レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業 <p>(5) 先端技術を活用した園芸施設や園芸システム等の普及促進【農 AP8】</p> <ul style="list-style-type: none"> 次世代園芸ハウス事業化に向け協議を実施 県のIoT園芸ハウス環境データ収集の協力（あぐりっこ：トマト） 稲作の防除にドローンを導入（県スマート農業推進事業費補助金：2組織） <p>(6) 集落営農の組織化、法人化の支援【農 AP9】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規集落営農の組織化：1組織（楠島あぐり） 市内で31組織（目標 R6:31組織） 集落営農組織新規法人化：2組織（いーすとみやま、三里営農組合） 市内で7法人（目標 R6:8法人） <p>(7) 地域内農業者の共同生産体制の構築【農 AP13】</p> <ul style="list-style-type: none"> 西土佐地域で米ナスの共同選果へ向けた取り組み <p>2 地元農畜産物の利用・販売促進【P.9】</p> <p>(1) 地元消費拡大に向けた取り組みの強化【農 AP14】</p> <ul style="list-style-type: none"> よって！四万十おいしんぼまつり（10/25、参加者1,352人）、西土佐アマビエフェス2020（11/21～12/31） <p>(2) 直販機能の強化【農 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> JAグリーン移転工事（9月～3月） <p>(3) ブランド化の推進【農 AP16】</p> <ul style="list-style-type: none"> しまんと農法米の生産拡大、具同小学校でのしまんと農法米の授業やかりんとう製造・販売 西土佐地域産業振興推進協議会やリバーフェスティバルプロジェクトでの米ナスや四万十牛のPR、ミニツアー、商品開発など 	<p>40010日プロジェクトにぶしゅかんを追加登録</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十川環境保全によるブランドイメージの向上 4類型を追加商標登録 <p>ぶしゅかん販売促進のため地域おこし協力隊事業を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の強化 <p>栗暮プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> モデル園、縮間伐指導、平場栽培など <p>露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 販促資材作成、販路開拓、広告宣伝など <p>「わさび」の栽培実用化</p> <ul style="list-style-type: none"> 品種の絞り込み等による2作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓 <p>園芸施設の整備や修繕の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業 <p>農産物ブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> 販促活動など <p>集落営農の広域化の推進など</p> <ul style="list-style-type: none"> 集落営農の広域化の仕組みづくり 集落営農支援事業の実施や組織化への誘導 営農活動の継続・拡充支援（農の雇用事業など） <p>地域内農業者の共同生産体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> JAにおいて米ナス共同選果試験実施 <p>JAグリーンリニューアルオープン（4月）</p> <p>農業振興のための地域おこし協力隊員を募集</p> <ul style="list-style-type: none"> 栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など <p>就農相談会への参加（東京1回、大阪1回）</p> <p>耕作放棄地の発生防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施 																																							
	<p>3 担い手の確保・育成【P.10】</p> <p>(1) 新規就農支援体制の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> 県外での合同就農相談会等出展1回、リモート相談会2回 <p>(2) その他、新規就農者、認定農業者、集落営農組織への支援やフォローアップを継続</p> <p>4 農地の利用促進【P.11】</p> <ul style="list-style-type: none"> 圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続 	<p>しまんと農法米 かりんとう製造</p>  <p>しまんと 100年 40010日 PROJECT</p> <p>市場調査用わさび</p>  <p>戦略品目の生産量</p> <table border="1"> <caption>戦略品目の生産量 (単位: t)</caption> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶしゅかん</td> <td>13.0t</td> <td>16.0t</td> <td>22.0t</td> <td>18.0t</td> <td>28.1t</td> <td>21.2t</td> <td>26.7t</td> </tr> <tr> <td>栗</td> <td>15.1t</td> <td>22.1t</td> <td>26.1t</td> <td>29.6t</td> <td>16.1t</td> <td>19.6t</td> <td>18.3t</td> </tr> <tr> <td>しまんと農法米</td> <td>4.92t</td> <td>11.94t</td> <td>23.3t</td> <td>33.2t</td> <td>44.3t</td> <td>52.8t</td> <td>274.1t</td> </tr> <tr> <td>米ナス</td> <td>287.8t</td> <td>290.1t</td> <td>289.9t</td> <td>290.1t</td> <td>259.9t</td> <td>277.5t</td> <td>274.1t</td> </tr> </tbody> </table> <p>JAグリーンイメージ図</p> 	品目	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	ぶしゅかん	13.0t	16.0t	22.0t	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	栗	15.1t	22.1t	26.1t	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	しまんと農法米	4.92t	11.94t	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	274.1t	米ナス	287.8t	290.1t	289.9t	290.1t	259.9t	277.5t
品目	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2																																		
ぶしゅかん	13.0t	16.0t	22.0t	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t																																		
栗	15.1t	22.1t	26.1t	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t																																		
しまんと農法米	4.92t	11.94t	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	274.1t																																		
米ナス	287.8t	290.1t	289.9t	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t																																		

林業分野

- 1 四万十の山づくり【P.12】
 - (1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP 1～3】
 - ・提案型集約化施業の推進を継続
 - ・森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税）
R2対象地域：口鴨川、若藤・利岡・板ノ川、奥屋内、西ヶ方地区
森林所有者意向調査準備業務：1393筆
意向調査業務：120名
境界の明確化、林況調査：106.69ha
 - (2) 林業事業者及び林業技術者の育成支援【林 AP 9】
 - ・緑の雇用事業活用（R2新規4名）
 - ・林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税）
新規就業者を雇用する事業者を支援
（12名、8,640千円の見込）
- 2 供給体制の強化【P.14】
 - (1) 木材流通ネットワークの構築【林 AP13】
 - ・幡多流域林業活性化センターでの連携を継続
- 3 市産材の利用促進と販売力の強化【P.14】
 - (1) 木造住宅建築促進【林 AP14】
 - ・市産材利用促進事業の継続（29件の見込み）
 - (2) 四万十ヒノキブランドの確立【林 AP18】
 - ・四万十ヒノキ強度測定による品質の強みをPR
（四万十ヒノキブランド化協議会と連携）
- 4 健全な森づくり【P.15】
 - (1) 鳥獣被害対策【林 AP21】
 - ・有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、
新規狩猟者の受講料支援の継続



- 提案型集約化施業の推進
- 幡多山もりフェス2021の開催
- 担い手確保・育成
 - ・緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など
- 森林経営管理制度関連事業
 - ・森林経営管理システムの広域での共同処理を検討
 - ・森林所有者の意向調査準備
 - ・人材育成 など
- 四万十ヒノキのブランド化
 - ・四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展
 - ・四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験
- 健全な森づくり
 - ・獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など
 - ・特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施



水産分野

- 1 水産資源の回復・生産量UP【P.16】
 - (1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP 1、2】
 - ・アユ冷水病、アユ仔魚等の調査を継続
 - ・アユの漁場整備等を継続
 - ・四万十川自然再生事業（アユの産卵場整備やモニタリング調査など）を継続
（国土交通省、四万十川自然再生協議会）
 - (2) 栽培漁業等の推進【水 AP 3～5】
 - ・種苗放流の継続（アユ、うなぎ、アメゴ）
 - ・ヒトエグサ漁場環境調査（水温・塩分測定）
 - (3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり【水 AP 6、7】
 - ・テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知
- 2 水産物の加工・販売促進【P.17】
 - (1) 販売力の強化と販路拡大【水 AP11～14】
 - ・活アユの豊洲市場出荷を継続
 - ・四万十鮎ブランド化の取り組み
四万十川漁業振興協議会で作業部会の設置準備
鮎の活用、自然保護について県知事に提言書を提出
 - ・販売フェアなどへ出展（あゆ市場）
 - ・BBQジェンボリーしまんとSCAA鮎の塩焼きコンテスト（8月）
 - ・四万十川天然鮎の焼き方映像配信（リバー・エキュレプロジェクト）
- 3 水産資源を活用した交流の拡大【P.17】
 - (1) 体験教室等の開催【水 AP15】
 - ・川漁体験、四万十川ガキ体験、水辺の楽校、親子川漁体験の実施



※ページ番号は進捗管理シートのページ数

商工業分野

1 顧客に選ばれる商工業の振興【P.18】

- (1) 新たな特産品等の商品開発【商AP3】
 - ・西土佐地域13店舗で米ナスの新メニューを開発、「米ナスドッグ」の開発（リバーベキュープロジェクトと連携）
 - ・販売力パワーアップ事業費補助金（新型コロナ対策事業）【商AP1～4に関連】
 - ・サイト構築等、商品開発等、商談会等への出展（34件、21,808千円）
- (2) 商品の販路開拓・販売促進【商AP4】
 - ・米ナススタンプラリー（8月中、西土佐地域13店舗参加）
 - ・よって！四万十おいしんぼまつり（10/25、1,352人参加）、西土佐アマビエフェス2020（11/21～12/31）
 - ・物産販売や商談会への参加など外商活動の実施（新型コロナの影響で実施回数減少）
- (3) 四万十の“食”文化の磨き上げと発信【商AP6、7】
 - ・BBQジャボリーしまんとSCAAステーキ&鮎の塩焼きコンテスト（8月）

2 中心市街地・商店街等の活性化【P.18】

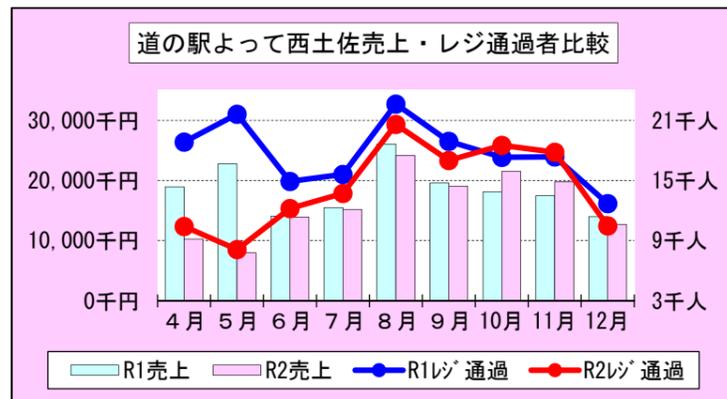
- (1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【商AP10】
 - ・Shimanto+Terrace はれのぼ（4/1オープン）
 - ・半年遅れのオープニングイベント（10、11月）、持ち込みイベントの実施（10月：3件、11月：3件）
 - ・「GOOD DESIGN AWARD2020」グッドデザイン賞受賞、「日本空間デザイン賞2020」銅賞受賞（10月）、第18回高知県木の文化賞受賞（2月）
 - ・地域おこし協力隊配置（中心市街地の回遊性向上、情報発信等）
 - ・文化複合施設整備事業（中央公民館、働く婦人の家解体⇒JAグリーン建設工事）
- (2) 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商AP12】
 - ・商店街等活性化事業費補助金（新型コロナ対策事業）
 - ・商店街等でイベント実施（各商店街振興組合等） 28件 19,141千円

3 中山間地域の商業機能の確保【P.19】

- (1) 小さな（田舎）ビジネスの推進【商AP16～18】
 - ・リバーベキュープロジェクトで地域をHPでPR
 - ・四万十牛本舗移転工事（6月～）、新店舗完成（1月）

4 企業誘致【P.20】

- (1) 情報通信関連産業の誘致促進【商AP19～21】
 - ・県と連携した企業訪問等を継続



商店街の活性化等

- ・はれのぼを拠点に中心商店街へのシャワー効果のある事業を実施
- ・中心商店街活性化に向け、地域おこし協力隊を1名配置
- ・チャレンジショップ、空き店舗対策
- ・各種イベントの開催 など

まちなかにぎわい創出事業（新型コロナ対策事業）

施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保【11億5,789万円（繰越含）】

小さな（田舎）ビジネスの推進

- ・道の駅よって西土佐で毎月フェアの実施、商品開発の推進
- ・西土佐地域の素材を活かした地域活性化（西土佐地域産業振興推進協議会）

新食肉センター整備

- ・基本設計、先進地視察など

地元消費・外商の推進

- ・販売フェアの開催、商談会等への出展
- ・西土佐産業祭の実施

地域産品販売促進事業費補助金（新型コロナ対策事業）

企業誘致、シェアオフィス整備の推進



観光分野

1 滞在型の観光地づくり【P.21】

- (1) 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【観AP1～4】
 - ・観光動向調査を継続（市観光協会窓口、佐田沈下橋周辺など）
 - ・リバーベキュープロジェクトによる食のPR（BBQコンテスト、ジャッジ講習会、BBQ検定、BBQコンテストの映像配信）
 - ・観光メニューの造成（周遊コース、お得セットなど）
 - ・新型コロナ対策の四万十市クーポン発行（市内20,000泊×5,000円）
 - ・ONSEN・ガストロノミーウォーキング開催（3/6、13都道府県99名参加）
- (2) 広域連携による周遊観光の推進【観AP5】
 - ・幡多広域観光協議会による商談やモニターツアーの実施
 - ・新型コロナ対策のはた旅クーポン券発行（市内3,977泊×5,000円）

2 観光商品の外商の推進【P.21】

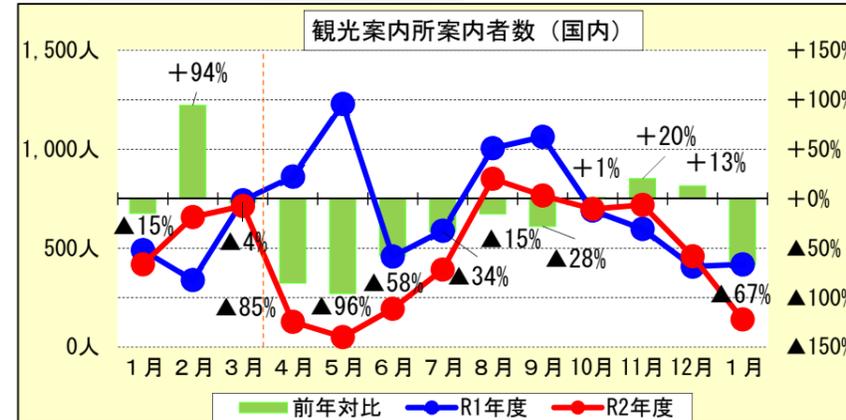
- (1) 観光商品のセールス及び情報発信の強化【観AP6～7】
 - ・商談会、旅行会社訪問、セールス活動、モニターツアー受入（市観光協会、幡多広域観光協議会など）
 - ・デジタルパンフレットの作成、Instagramやフェイスブックでの情報発信
 - ・リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～と連携したPR活動等

3 おもてなしの向上【P.21】

- (1) おもてなし環境の整備【観AP8～10】
 - ・四万十ひろばカヌー館オートキャンプ場オープン（4/20）
 - ・三山ひろし「四万十川」自動演奏装置設置（岩間：10/4）
 - ・2次交通（川バスなど）の継続運行
 - ・インバウンド用バスパス発行（3日、5日間）

4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成【P.23】

- (1) 観光人材の育成、確保【観AP15～16】
 - ・観光ガイドミーティング、研修会、勉強会などを実施



滞在型の観光地づくり

- ・観光商品のセールス・情報発信
- ・しまんとリバーベキュープロジェクトの実施

拠点施設の拡充、機能強化（新型コロナ対策事業）

- ・星羅四万十ルーフトップ整備、道の駅展望デッキ整備（SRBQ）

2次交通の充実

- ・川バス、しまんとあしずり号、市内（市街地等）循環周遊バスの運行など

スポーツ合宿支援補助金

- ・市内宿泊施設、スポーツ施設を利用した合宿を支援

地域おこし企業人交流プログラム

- ・おもてなし向上、情報発信など

ONSEN・ガストロノミーウォーキング

四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業【地方創生】



4 KPIの追加について

●観光分野の KPI の追加案

No	評価指標	基準値	目標値 (R6)	H30	H31 (R1)	R2	指標の追加について
1	教育旅行受入家庭数	49 軒 (H29)	65 軒	50 軒	48 軒	52 軒	観光分野では教育旅行の誘致にも力を入れており、自然体験型（民泊など）の受入など特色を活かしたものにしている。近年、関西圏などでは受入規模が大きくなる傾向があり、受入家庭を増やしていくことで教育旅行の誘致を推進するもの。
2	広域におけるはた旅体験商品利用者数	20,269 人 (H30)	24,200 人	20,269 人	29,793 人		観光商品の造成等は、単独自治体で行うには、対応する人員や商品の種類に限界があるため、幡多地域で観光商品「はた旅」の造成等を行っている。（幡多広域観光協議会）その利用者数の推移により状況把握し、観光誘客の増加につなげる
3	広域におけるはた旅体験商品数	101 商品/年 (H30)	100 商品/年	101	104		観光客のニーズは多様化しているため、観光商品の種類も増加傾向にある。観光ニーズを見極め、はた旅の造成や改善等を行いながら、年間 100 以上の商品数をキープすることにより観光誘客の増加につなげる。

●その他の分野について

別添【資料 3】四万十市産業振興計画 KPI 一覧 (Ver. 1)

【資料 4】四万十市産業振興計画 KPI 一覧 (Ver. 2) 参照